

第3学年「社会科」シラバス

3年生ではこんな学習をします

学習の目標

地域の産業や消費生活の様子、人々の健康な生活や安全を守るための諸活動について理解できるようにし、地域社会の一員として自覚をもつようにします。

地域の地理的環境、人々の生活の変化や地域の発展に尽くした先人の働きについて理解できるようにし、地域社会に対する誇りと愛情を育てます。

地域における社会的事情を観察、調査し、地図や各種の具体的資料を効果的に活用し、調べたことを表現するとともに、地域社会の社会的事象の特色や相互の関連などについて考える力を育てるようにします。

学習の方法

観察や調査、見学、体験などの具体的な活動や目的に応じた表現活動を取り入れます。

図書室や公共の図書館、コンピューターなどを活用し、資料の収集や活用、整理などを行います。

総合的な学習と関連をもたせ、活動の時間を十分に保障します。

学習の評価

「進んで社会科の学習ができる。」
授業への参加態度、提出物、発表等

「社会的事象の意味や関連を考え適切に判断できる」
行動観察、発表内容、ワークシート、ノート、テスト等

「資料を効果的に活用し、調べた過程や結果を目的に応じて表現できる」
作業、新聞づくり、発表、ワークシート、ノート、テスト等

「社会的事象の役割やつながりがわかる」
テスト、新聞づくり、発表内容等

年間の学習計画

	学習する単元	学習の内容
前期 36時間	1 わたしたちのすむまちや広島市のようす ・ 学校のまわりの様子 ・ 広島市のようす 2 広島市の人びとの仕事 ・ わたしたちのくらしと商店の仕事	学校の周りの様子を調べ、周りの様子は場所によって違いがあることやそれぞれの場所の特徴について学習します。 場所による様子の違いや特色を具体的に考えます。 工場、田畑の多い所を写真や地図などを参考にしながら調べまとめます。また、交通の様子についても調べまとめます。 公共施設について調べ、ガイドマップなどに表します。 販売に携わる様子に関心を持ち、働く人の様子を具体的に調べ、わかりやすくまとめたり働く人の工夫や努力を学習したりします。
後期 34時間	・ 私たちのくらしとものをつくる仕事 工場でものをつくる仕事 ・ 私たちのくらしとものをつくる仕事 かきを育てる仕事 3 安全な暮らしを守る ・ 災害からいのちを守る 水害が起きたら 火事が起きたら 4 事件・事故からいのちを守る ・ 事件・交通事故からいのちを守る	地域で生産される工業製品や生産の様子に関心を持ち、進んで調べ、働く人の願いや工夫をまとめます。また、その工業生産は他地域や外国とつながっていることを学習します。 地域で生産される農産物、海産物などに関心を持ち、進んで調べ、働く人の願いや工夫をまとめます。 火事から暮らしを守る仕事の緊急性や関係機関の連携の必要性を考え、学習したことを工夫してまとめます。 火事から暮らしを守る仕事の進め方や火事に備えた施設や設備の働きを学習します。 警察の仕事に興味を持ち調べたことをわかりやすくまとめます。また、警察の仕事の様子や工夫や努力などを学習します。